



奈良県感染症情報

令和7年 第10週(3月3日～ 3月9日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 2月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	11.00	(9.71)	↗	↗	↑	↘
2	新型コロナウイルス感染症	4.73	(4.51)	→	↘	→	→
3	RSウイルス感染症	2.62	(3.68)	→	→	→	↑
4	インフルエンザ	2.04	(2.22)	↘	→	↓	↓
5	A群溶連菌咽頭炎	1.35	(1.26)	→	→	→	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第10週の感染性胃腸炎の報告数は11.00で、前週の9.71よりも増加しています。原因となる病原体は数多くあり、冬場はウイルス感染によるものが多いといわれています。ノロウイルスやロタウイルス、サポウイルスなどにはアルコール消毒の効果が薄いため、感染対策には手洗いが重要です。

奈良県内で、麻しん(はしか)の報告が1例ありました。麻しんは、麻しんウイルスを原因とする急性感染症で、免疫のない人が感染するとほぼ100%発症し、重症化すると死亡することもあります。感染力が非常に強いため、手洗い、マスクのみでは予防ができません。予防にはワクチン接種が有効であり、1回の接種で95%程度の人が免疫を獲得できると言われてしています。また、2回の接種を受けることで、1回の接種では免疫が付かなかった方の多くに免疫をつけることができます。定期予防接種の対象年齢を確認し、忘れずに接種を受けるようにしましょう。**麻しんを疑う場合は、必ず事前に医療機関へ電話で麻しん感染が疑われることを伝え、医療機関の指示に従ってください。**

◆ 小児科外来情報 ◆

北部地区(田中小児科医院)

嘔吐を伴う感染性胃腸炎が流行中で、輸液が必要な症例もある。

増加はしていないがCOVID-19の陽性例が常にある。RSウイルス感染症は流行中です。

インフルエンザと溶連菌感染症はほぼ無い。各種迅速検査陰性の発熱と咳の症例は多い。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザはかなり減少、B型がわずかに見られたがその後増加なし。

COVID-19はわずかずつ見られまだゼロにはなっていない。

感染性腸炎が多く、ノロ陽性例もある。短期経過で点滴を要する例はなかったが、家族内伝播も多く感染力は強い印象。

RS、hMP様の例は減少したがまだわずかずつ持続。年長児のマイコプラズマ様の呼吸器疾患は減少した。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザAは散見するのみと減少。B型はほぼみられない。

COVID-19も大きな流行にはなっていない。

RSウイルス感染症やヒトメタニューモウイルス感染症の流行は続いている。重症例はあまりないが、症状の遷延する症例が多い。

胃腸炎からはノロウイルスが検出されている。また高熱が続く胃腸炎からはコロナウイルスOC43が数例検出されている。

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 7 年 第 10 週 3 月 3 日 ~ 3 月 9 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55 (2.04)	14 (2.64)	14 (2.79)	11 (1.45)	10 (1.30)	6 (1.17)	
新型コロナウイルス感染症	260 (4.73)	47 (3.36)	58 (4.14)	51 (4.64)	71 (7.10)	33 (5.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	89 (2.62)	7 (0.78)	15 (1.67)	21 (3.00)	39 (6.50)	7 (2.33)	
咽頭結膜熱	8 (0.24)	2 (0.22)	2 (0.22)	2 (0.29)		2 (0.67)	
A群溶連菌咽頭炎	46 (1.35)	4 (0.44)	8 (0.89)	7 (1.00)	21 (3.50)	6 (2.00)	
感染性胃腸炎	374 (11.00)	64 (7.11)	99 (11.00)	51 (7.29)	151 (25.17)	9 (3.00)	
水痘	6 (0.18)		5 (0.56)		1 (0.17)		
手足口病	4 (0.12)		1 (0.11)	1 (0.14)	2 (0.33)		
伝染性紅斑	7 (0.21)	2 (0.22)	2 (0.22)	2 (0.29)	1 (0.17)		
突発性発しん	9 (0.26)	2 (0.22)	4 (0.44)	1 (0.14)	1 (0.17)	1 (0.33)	
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	1 (0.10)			1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)			1 (1.00)			
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、郡山2、中和1、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(郡山1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 梅毒3件(奈良市1、中和2) 麻しん1件(奈良市1)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	2	新型コロナウイルス感染症	23
---------	---	--------------	----

◆ 第10週のトピックス ◆

◆ 麻しん(はしか)に注意しましょう! (奈良市HP)
<https://www.city.nara.lg.jp/soshiki/98/7645.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

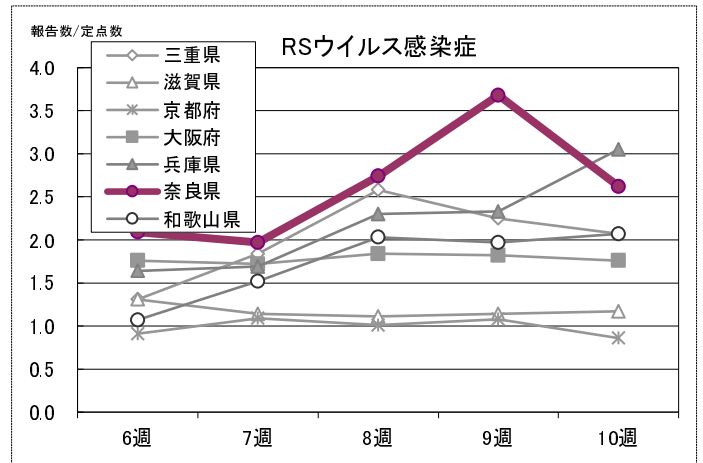
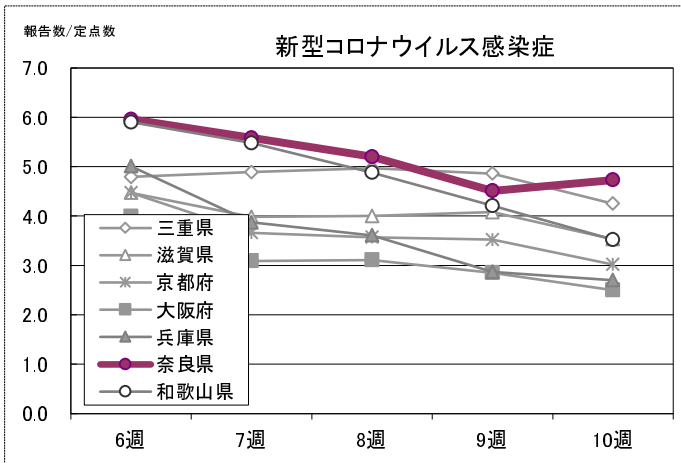
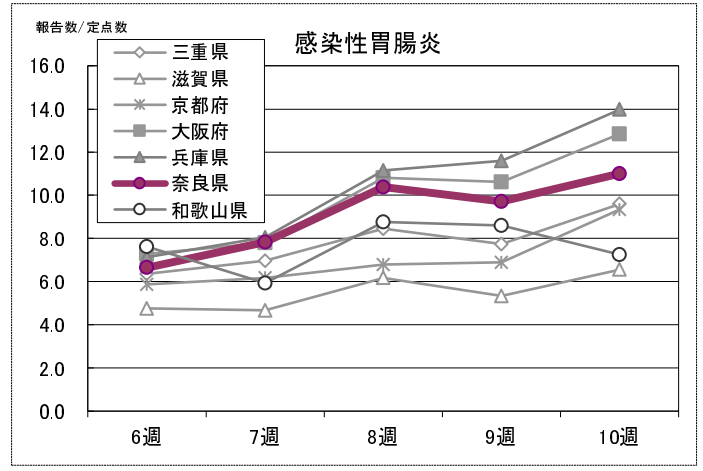
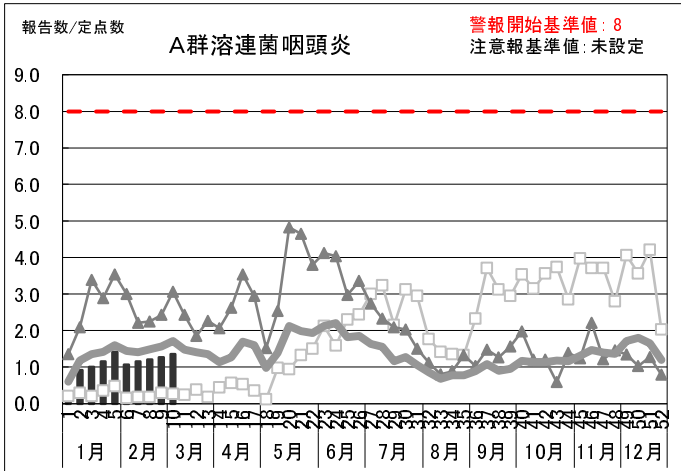
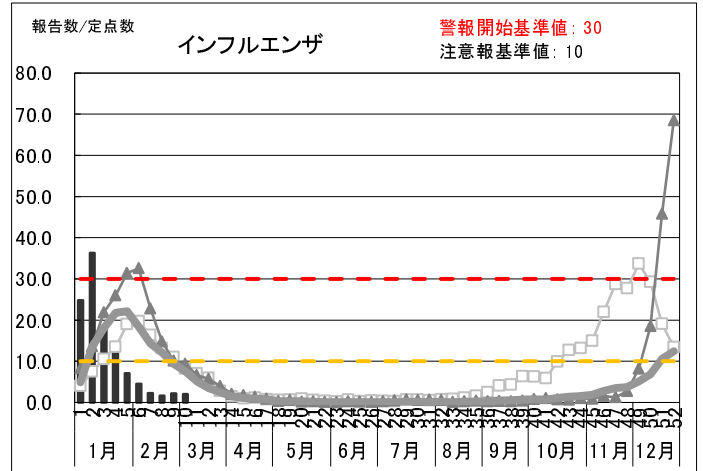
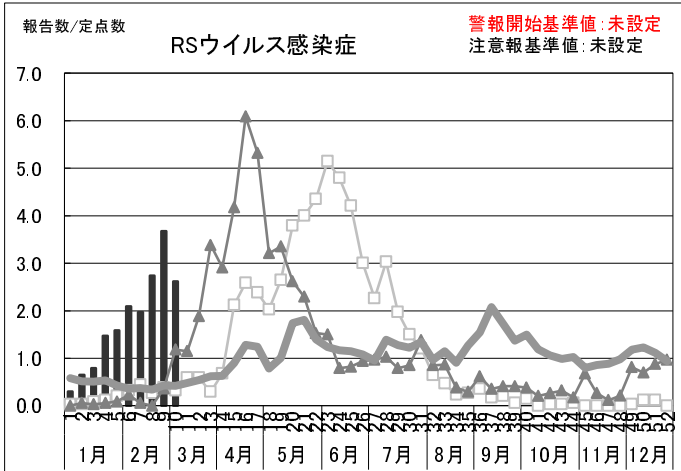
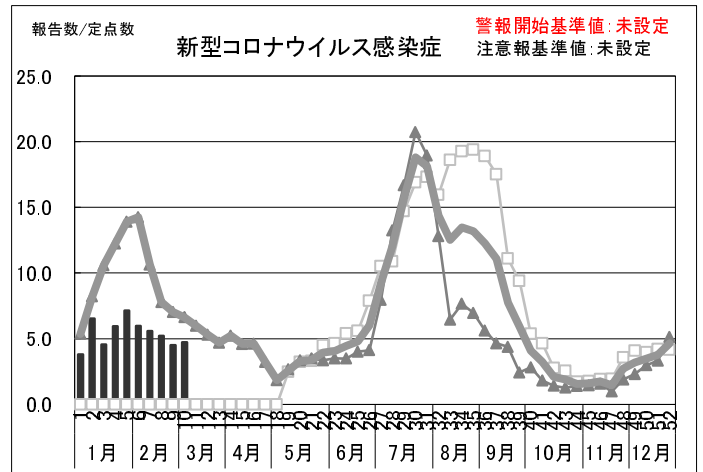
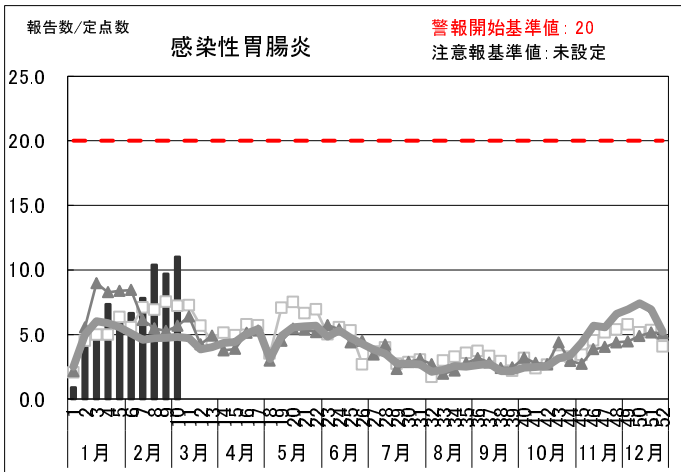
上段: 報告数
 (下段): 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	5	1	1	2	2	5	3	4	5	16	4	1	2		2		1	1	55	2662
	女		1	3	1	1	5	4	2	4	7	4	13	4	4	1		2		1	1	57	2629
新型コロナウイルス感染症	男	3	4	3	2	1		1	2	1	1	1	11	4	8	10	12	14	9	13	16	116	1366
	女	4	3	1					1	2	1	2	11	5	12	10	23	22	23	11	14	144	1468
RSウイルス感染症	男	6	7	15	8	3	3	2			1		1									46	305
	女	9	7	14	3	3	4		2			1										43	296
咽頭結膜熱	男			1			2		1													4	39
	女		1		1			1					1									4	25
A群溶連菌咽頭炎	男					2	3	4	3	3	2	1	4	1								23	184
	女				1	1	2	3	5	3	1	1	4	1	1							23	175
感染性胃腸炎	男	1	7	33	17	22	16	14	12	9	7	10	28	1	16							193	1261
	女		8	20	19	18	11	13	23	8	6	7	19	3	26							181	1068
水痘	男			1			1						1									3	25
	女						1			1	1											3	30
手足口病	男				1	1																3	21
	女						1															1	13
伝染性紅斑	男						1	2		1												2	41
	女											1										5	42
突発性発しん	男		1	3		1																5	30
	女			1	3																	4	32
ヘルパンギーナ	男																					1	1
流行性耳下腺炎	男																					1	1
	女																					1	2
急性出血性結膜炎	男																					1	11
	女						1															1	19
細菌性髄膜炎	男																						5
	女																					1	1
無菌性髄膜炎	男																					1	1
	女																					1	1
マイコプラズマ肺炎	男																					1	17
	女					1																1	16
クラミジア肺炎	男																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						2
	女																						1

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ R7 ▲ R6 □ R5 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 7 年 2 月

	北部			中部		南部	上段：報告数													累計は、2025年1月からの累計						
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)		吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49			50-54	55-59	60-64	65-69	70-
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	年齢																			
性器クラミジア感染症	17 (1.55)	4 (1.33)	6 (2.00)	1 (0.50)	6 (2.00)	...	男								3		2	1							7	16
						...	女								3	1	3	1		1					10	26
性器ヘルペス	2 (0.18)	1 (0.33)	1 (0.33)			...	男																			
						...	女																			
尖圭コンジローマ	3 (0.27)		1 (0.33)		2 (0.67)	...	男																		1	3
						...	女								1	1									2	3
淋菌感染症	4 (0.36)		4 (1.33)			...	男						1												4	6
						...	女						2												4	1
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢																			
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	28 (4.67)	2 (2.00)	8 (4.00)	8 (8.00)	10 (10.00)		男	2																	19	37
							女																		9	22
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3 (0.50)		3 (1.50)				男																		1	3
							女																		2	4
薬剤耐性緑膿菌感染症							男																			
							女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

